

報道関係者各位

2021年1月28日
グロース・キャピタル株式会社

グロース・キャピタル、経済産業省公開の 「コンバーティブル投資手段」活用ガイドライン策定に協力

事業成長を促す「攻めのファイナンス」を支援するグロース・キャピタル株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：嶺井政人、以下グロース・キャピタル）は2020年12月28日（月）に経済産業省より公開された「コンバーティブル投資手段」活用ガイドライン※注1 策定に協力いたしました。

ガイドライン URL：

https://www.meti.go.jp/policy/economy/keiei_innovation/open_innovation/convertible_guideline/guideline_vF.pdf

Growth Capital

2020年12月28日策定

経済産業省 「コンバーティブル投資手段」 活用ガイドライン

策定への協力を行いました



今回、グロース・キャピタルは、経済産業省による「コンバーティブル投資手段」の普及促進を図るためのガイドライン策定に際し、当社が上場ベンチャー企業の資金調達手段として提供している「新株予約権ファイナンス」（コンバーティブル投資手段の1つ）の知見と手腕を評価いただき、本分野の有識者として、その策定に協力いたしました。

「新株予約権ファイナンス」は、グロース・キャピタルが掲げている、上場ベンチャーの非連続な成長を実現するための「攻めのファイナンス」の具体的な手法であり、その効果と要因分析について一橋大学教授との共同研究※注2も行っています。

グロース・キャピタルは、不確実性が高いコロナ禍においても企業が機動的に資金調達し、非連続的な成長を実現するための手段である、新株予約権ファイナンスをはじめとした

「攻めのファイナンス」の知見の提供を通して、今後も経済産業省が目指す新たな産業の創出に寄与してまいりたいと思います。

※注1：「コンバーティブル投資手段」活用ガイドラインとは

転換価額の算定式のみが設定された新株予約権等により資金供給を行い、将来企業価値評価の正確性が高まったタイミングで株式転換を行う「コンバーティブル投資手段」について、先行事例の分析を基に、阻害要因となっている実務処理の解説や、適切な利用に向けた交渉ポイント・実態調査に基づく相場水準等を含む活用方法を示したもの

(参考：J-Startup 事務局プレスリリース)

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000006.000047196.html>

※注2：【プレスリリース】グロース・キャピタル、一橋大学鈴木教授との共同研究を開始

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000003.000068165.html>

■グロース・キャピタル代表プロフィール



嶺井政人 <Minei Masato>

早稲田大学在学中にマーケティングソリューションを提供する株式会社セールスサポートを創業し、ネオマーケティングへ売却。2009年、モルガン・スタンレー証券に入社し、投資銀行部門およびクレジットリスク管理部門で主にテクノロジー企業の資金調達や格付業務に従事。2013年、マイネット CFO に就任。ファイナンスおよびマーケティング分野を中心に事業の成長を牽引、東証マザーズに上場。その後2016年より副社長に就任し東証一部上場を実現。2019年4月、グロース・キャピタルを設立。

■事例紹介・インタビュー

・[\[事例\] 株式会社 Aiming / 業務提携を通じた 21.2 億円の資金調達とマーケティング分野でのグロースアクションを実施](#)

・[\[対談企画\] Aiming 田村 CFO / 21.2 億円の資金調達とマーケティング分野でのグロースアクション実施の舞台裏](#)

【会社概要：グロース・キャピタル株式会社】

設立：2019年4月1日

代表者：嶺井政人

所在地：東京都港区南青山3丁目8番40号
青山センタービル 2F

URL：<https://www.gckk.co.jp>

Growth Capital

本件に関するお問い合わせ先

グロース・キャピタル株式会社 PR 事務局（ビルコム株式会社内）

担当：星・桂田

TEL：03-5413-2411 FAX：03-5413-2412 Mail：g_capital@bil.jp

本リリースに掲載された内容は発表日現在の情報です。